



みどりの森くろつち学園小郡市立立石中学校 令和8年4月14日

立石中学校だより 校長 野中文明 第1号

【学教育目標】 郷土を愛し、自分で考え、自ら行動する子どもの育成

【重点目標】 自分の考えや意見を分かりやすく伝える 【合言葉】 思ったことを伝え合う教室に



令和8年度がスタートしました。これから1年間、どうぞよろしくお願い致します。

はじめまして。校長の野中文明と申します。

保護者のみなさま、はじめまして。本年度、大原中学校より赴任して参りました、校長の野中 文明（のなか ふみあき）と申します。今回、初めて立石中学校で勤務することとなりました。赴任して先ず、学校の中にとっても緑が多いことに驚きました。そして、4月7日（火）の生徒が行ってくれた赴任式では、2・3年生の皆さんに温かい雰囲気と素敵な合唱で迎え入れてもらいました。合唱では、素敵なハーモニーだけではなく、歌に振り付け（初めて経験しました）まであって、とても感激しました。子ども達に向けて赴任の挨拶をさせてもらいましたが、顔が上がり、頷きながら聞いてくれて、「聞いてもらっている」という安心感がありました。人を大切にすること子ども達自身が実践している学校なのだ実感しました。これから、子ども達と学びながら、共に生活することで一緒に成長していきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。

退職・転任者、赴任者の紹介

令和7年度をもって退職・転任された先生と本年度、新たに赴任された先生をご紹介します。退職・転任された先生には、本校教育のために一生懸命ご尽力いただきました。心より感謝申し上げます。また、新たに赴任された先生には、今後のご指導をよろしくお願い致します。

【退職・転任される先生方】

校長 ()
先生 ()
先生 ()
先生 ()
先生 ()
先生 ()
先生 ()

【新たに赴任された先生方】

校長 (より)
先生 (より)
先生 (より)
先生 (より)
先生 (より)
先生 (より)
先生 (より)

今年度の学校教育目標です。

立石中学校では、毎年、学校教育目標を設定して、日々の教育活動を行っています。特に本校は、立石小学校と9年間で育てたい子どもの姿というものを共有し、教育活動を実践しています。本年度も、昨年度に引き続き、以下のように設定しました。

【学校教育目標】

郷土を愛し、自分で考え、自ら行動する子どもの育成

- (1) 郷土を愛する…○自分が生まれ育った場所を肯定的に捉える＝自己肯定感の向上
○孤立感や孤独感の軽減、精神的な安らぎ
- (2) 自分で考える…○「自主性」ではなく「主体性」
*自主性＝やることは（他人によって）決められている。決められていることを指示されずに実行する。
*主体性＝やるかやらないかも含めて自分で決める。自分で何をするのかを選択・決定し実行する。
○「他責」ではなく「自責」
- (3) 自ら行動する…○人生は「思った通りにはならない、行動した通りにしかならない」
○「能力」の差は小さい、「努力」の差は大きい、
「継続」の差はとても大きい、「習慣」の差が一番大きい

